

GREEN HOUSE

ブルーレイディスクプレーヤー

取扱説明書

GH-BDP1CGシリーズ



はじめに

ご購入いただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

また、お読みになった後も大切に保管してください。

設置の手順

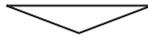
製品構成を確認します。

(1 ページ)



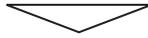
本取扱説明書の「安全上のご注意」、「使用上のお願い」、「ディスクについて」、「各部のなまえ」をよく読みます。

(3～21 ページ)



準備を行います。

(22 ページ)



本製品の電源をオンにします。

(24 ページ)

製品構成の確認

パッケージの中に以下のものがすべてそろっている事をご確認ください。

- | | |
|--------------------|-------|
| ●製品本体 | ・・・1台 |
| ●専用リモコン | ・・・1個 |
| ●リモコン用単4形乾電池(テスト用) | ・・・2本 |
| ●HDMI ケーブル | ・・・1本 |
| ●取扱説明書(本書) | ・・・1部 |
| ●保証書 | ・・・1部 |

●付属のリモコン用単4形乾電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。

もくじ

はじめに	1
設置の手順	1
製品構成の確認	1
安全上のご注意	3
安全に正しくお使いいただくために	3
使用上のお願い	11
未永くお使いいただくために	11
ディスクについて	14
使用できるディスク	14
ディスクに表示されているマークについて	16
リージョンコード（地域番号）	17
著作権について	17
ディスクの内容の区分	18
各部のなまえ	19
各部名称	19
準備	22
テレビと接続する	22
音声を出力する	22
リモコンを準備する	23
電源操作	24
再生（基本編）	25
ディスクを再生する（基本編）	25
再生（応用編）	27
ディスクを再生する（応用編）	27
外部メモリーを使用する	31
使用できる外部メモリー	31
USBメモリーを取り付ける	31
メディアセンター	32
メディアセンターの操作	32
本体設定	36
設定画面の操作	36
トラブルシューティング	40
故障かな？と思ったら	40
その他	43
仕様	43
故障について	44

安全上のご注意

安全に正しくご使用いただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、注意事項をお守りください。

■表示の説明

 **危険** この表示の注意事項を守らないと、特に、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

 **警告** この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

 **注意** この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。
なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。
必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

■絵表示の例

行為を禁止する絵表示



禁止

この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。
(左図の場合、「禁止」を示しています。)

注意をうながす絵表示



注意

この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。
(左図の場合、「注意」を示しています。)

行為を指示する絵表示



コンセントから
プラグを抜く

この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。
(左図の場合、「コンセントからプラグを抜く」を示しています。)



警告

異常が発生した場合



コンセントから
プラグを抜く

煙が出たら、すぐに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。煙が出なくなったことをご確認の上、ご
購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

発熱したら、すぐに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。発熱がなくなったことをご確認の上、ご
購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。"



コンセントから
プラグを抜く

異臭がしたら、すぐに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異臭がなくなったことをご確認の上、ご
購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

異音がしたら、すぐに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異音がなくなったことをご確認の上、ご
購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

使用中、落下や衝撃により破損したら、電源コードのプラグをコンセントから抜いてくださ
い。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポー
トへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

水や異物が内部に入ったら、すぐに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いて
ください。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポー
トへご連絡ください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保して
ください。

危険 使用について



禁止

落下や衝撃により破損したら、使用しないでください。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



禁止

業務用途としては使用しないでください。
長時間のご使用は、過負荷による故障の原因となり、火災や感電の危険がありますので、業務用途でご使用の際は、事前に、弊社 (03-5421-2255) までご相談ください。

警告 使用について



AC100V以外
使用禁止

電源コードのプラグは、100 ボルト交流電源 (AC100V) コンセントにしっかり差し込んで使用してください。
日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



定期的に
プラグを掃除

電源コードのプラグは、定期的に掃除を行ってください。
電源コードのプラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の危険があります。定期的に電源コードのプラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取り除いてください。



コンセントから
プラグを抜く

電源コードのプラグのお手入れは、電源コードのプラグをコンセントから取り外して行ってください。
電源コードのプラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。



定格超過
禁止

コンセントや延長ケーブル、OA タップなどの定格を超えて使用しないでください。
タコ足配線などによって定格を超えると、火災や感電の危険があります。



コード傷つけ
禁止

電源コードのコードは、傷つけないでください。
ものをのせたり、引っばったり、ねじったりなど、無理に取り扱うとコードが傷つき、火災や感電の危険があります。



警告

電源について



落雷時は
触れない

落雷のおそれがある場合、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
火災や感電の危険があります。



濡れた手で
触れない

濡れた手で電源コードのプラグやコンセントに触れないでください。
感電の危険があります。



破損コンセント
使用禁止

破損したコンセントを使用しないでください。
コンセントに電源コードのプラグをしっかりと差し込んでも、ゆるみがあると、火災や感電の
危険があります。破損したコンセントではない、別のコンセントでご使用ください。



コードひっぱり
禁止

電源コードのプラグをコンセントに抜き挿しする場合、プラグ部を持ってください。
コードを引っばると、電源コードのプラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、
火災や感電の危険があります。



警告 設置について



不安定な場所に置かない

不安定な場所に置かないでください。

不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。



禁止

温度の高いところに置かないでください。

熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

湿度の高いところに置かないでください。

火災や感電の危険があります。



水滴れ
禁止

水のかかる場所に置かないでください。

雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

異物が浮遊するところに置かないでください。

ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

通気口をふさがないでください。

通気口をふさぐと、内部に熱がこもることによる故障の原因となり、火災の危険があります。



警告

使用について



分解や改造
禁止

分解や改造をしないでください。
火災や感電の危険があります。



禁止

ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。
衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運ぶ場合は、無理に取り扱わないでください。



禁止

子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところでご使用にならないでください。
感電やケガの危険があります。



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取扱説明書の内容にもとづいた指導監督を行ってください。
感電やケガの危険があります。



禁止

水や異物を入れないでください。
火災の危険があります。



禁止

破損や変形、補修したディスクはご使用にならないでください。
ディスクは製品内で高速に回転しますので、ケガをする危険があります。また、回転中のディスクには触れないでください。



禁止

リモコンによる操作は、リモコンをリモコン受光部に向けて行ってください。
また、運転中は製品を使用しないでください。事故の危険があります。



禁止

目的外の使用はしないでください。
火災や感電の危険があります。



警告 電池について



指定外の電池
使用禁止

指定の電池を使用してください。

指定外の電池や種類の違う電池、未使用の電池と使用済みの電池を組み合わせると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、プラス (+)、マイナス (-) の極性に注意してください。



電池を
取り外して

長時間で使用にならないときは、電池を取り外してください。

使用推奨期限を過ぎたり、使いきった電池を入れたままにすると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。



禁止

電池を加熱したり、加圧したりしないでください。

破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。



禁止

電池を傷つけたり、分解したり、水や火の中に入れてください。

破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、電池を廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。



禁止

電池を、乳幼児の手の届くところに置かないでください。また、電池を取り出せないようにしてください。

誤飲や窒息の危険があります。



禁止

電池の液が皮膚や衣服に付着したら、すぐに水道水などのきれいな水でしっかり洗い流してください。

皮膚障害の危険があります。



禁止

電池の液が目に入ったら、こすらず、すぐに水道水などのきれいな水でしっかり洗い流し、医師の診察をうけてください。

視力が損なわれたり、失明の危険があります。

注意 使用について



コンセントから
プラグを抜く

長期間使用しないときは、電源コードのプラグを抜いてください。
電源を切っただけでは常に微弱な電流が流れているため、故障した場合、火災の危険があります。



適度な音量で
使用する

適度な音量でご使用ください。
音による周囲への影響に配慮し、適度な音量でご使用ください。



ピックアップ
レンズを見ない

ピックアップレンズに目を近づけたり、レーザー光を見ないでください。
レーザー光を見続けることにより、視力が損なわれる可能性があります。



禁止

メモリーカードを、乳幼児の手の届くところに置かないでください。
飲み込むと、窒息や障害の原因となります。

未永くお使いいただくために

製品の取り扱いについて

- 製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
- 電源を入れたまま、製品を移動しないでください。
- 製品を移動する際は、ディスクや外部メモリーを取り出し、電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから取り外してください。
- 電源を入れたまま、電源コードのプラグをコンセントから取り外さないでください。
- 視聴の際は、明るい場所で、画面から十分に離れてご覧ください。
- 疲労や睡眠不足など体調がすぐれないときは、視聴を避けてください。
- 映像からの刺激により一時的に身体的影響が起こった場合は、視聴をやめてください。
- 大音量で長時間連続で使用すると、聴力が損なわれる可能性がありますので、適度な音量で使用してください。
- 耳に異常を感じる場合は、使用しないでください。
- 本製品には、有寿命部品が含まれています。使用頻度や使用環境によって異なりますが、経年変化による消耗、劣化が生じ、動作が不安定になったり、動作しなくなる場合があります。
(主な有寿命部品：| ディスクドライブ、| ピックアップユニット部、| 電源ユニット、| 電源コード)

製品のお手入れについて

- お手入れの際は、電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから取り外してください。
- 汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
- ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
- 化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
- ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 殺虫剤や揮発性のものの使用は、引火の可能性があります。
- ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
- シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。
- ピックアップレンズにゴミやホコリが付着すると再生不良の原因となりますので、その場合は市販のレンズクリーナーを使用してください。

製品の温度について

- 密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が暖くなる場合がありますが、故障ではありません。
- 製品の上や近くに、熱で変形しやすいものを置かないでください。
- 製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから取り外してください。

結露（つゆつき）について

- 温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
- 結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
- 結露が起こった場合、電源を切ったまま放置し、結露が乾いてから使用してください。
- 寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

磁気や電磁妨害について

- 磁気の影響をさけるため、磁石や磁石を使用した機器を、製品に近づけないでください。
- 電磁波の影響をさけるため、携帯電話や電磁波を発する機器を、製品に近づけないでください。
- 磁気や電磁妨害によって、映像が乱れたり、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

しばらく使用しないときは

- 使用後は節電のため、電源を切ってください。
- 長く使用しない場合、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
- 取扱説明書「仕様」にある動作温度、動作湿度の範囲で保管してください。

ディスクの取り扱いについて

- ディスクに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- 対応する再生可能なディスクであっても、再生できない場合があります。
- レコーダーやパソコンなどで録画した DVD ディスクを再生する場合、録画したレコーダーやパソコンでファイナライズを実行する必要があります。
- レコーダーやパソコンなどによって DVD ディスクのファイナライズを実行しても、再生できない場合があります。
- ディスクに指紋やホコリなど汚れが付着すると、映像が乱れたり、雑音が発生したり、再生不良の原因となります。
- 保管する際は、専用ケースに入れ、温度や湿度の高いところ、直射日光の当たるところを避けてください。
- 信号面（光っている面）には手を触れないでください。
- ディスクの汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってから、内側から外側へふき取ってください。
- ひどい汚れは、市販のディスククリーナーを使用してください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、ディスクに反りが起こり、使用できなくなる可能性があります。
- 印刷面に文字などを書き込む場合、硬いものは使用せず、やわらかいフェルトペンなどを使用してください。
- 正円形のディスクを使用し、それ以外の形のディスクは使用しないでください。

外部メモリーの取り扱いについて

- 外部メモリーに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- 対応する再生可能な外部メモリーであっても、再生できない場合があります。
- 保管する際は、静電気や電磁波の発生するところを避けてください。
- 端子部に、ゴミやホコリといった異物を付着させないでください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、コネクタに抜き差しできなくなったり、コネクタを破損させる可能性があります。

データについて

- 対応する再生可能なフォーマットであっても、再生できない場合があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。
- 大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。
- データの管理は、お客様の責任において行ってください。

免責事項について

- 取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

ディスクについて

使用できるディスク

下記のマークはディスクラベル、パッケージ、またはジャケットに記載されています。

ディスク	マーク	内容
ブルーレイ ディスク		・ 12 cm ・ リージョンコードが A および ABC
BD-R/RE BD-R DL/RE DL		・ 12 cm / 8 cm
DVD ビデオ ディスク		・ 12 cm / 8 cm ・ リージョンコードが 2 および ALL ・ 映像方式：NTSC
DVD-R/RW DVD-R DL	 	・ 12cm / 8cm
DVD+R/RW DVD+R DL	 	・ 12 cm
オーディオ CD		・ 12 cm / 8 cm
CD-R CD-RW	 	・ 12 cm / 8 cm

●ディスクにマークがあっても、データの作り方やディスクの状態によって、再生ができない場合があります。そのような場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。

再生できるディスクについて

- 本製品は、日本のテレビ方式 (NTSC) に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをお使いください。
- 市販されているディスクでも再生できないことがあります。

再生できないディスクの種類

- リージョンコードが「A」または「ABC」以外のブルーレイディスク
- リージョンコードが「2」または「ALL」以外の DVD ビデオディスク
- DVD オーディオ、DVD-RAM など、使用できるディスクに記載のない規格のもの。
- フォト CD、CD-G、CD-EXTRA のデータなど。

記録形ディスクの再生について

- 本製品が対応している記録型ディスクであっても、データの記録状態によって再生できない場合があります。
- ファイナライズしていないディスクは再生することができません。
またレコーダーやパソコンによって、ファイナライズを実行しても本製品で再生できない場合があります。

著作権保護機能(CPRM)のついたディスクの再生について

- 著作権保護機能対応のディスクに録画された、地上デジタル放送、BS デジタル放送、110度CS デジタル放送には著作権保護のためにコピー制御信号が記録されています。本製品は CPRM の VR モード再生に対応しておりますが、記録状態によっては再生できない場合があります。

コピーコントロール機能のついたオーディオCDの再生について

- 複製制限機能 (コピーコントロール機能) のついたオーディオ CD の中には、正式な CD 規格に合致していないものがあります。それらは特殊なディスクのため、本製品で再生できない場合があります。

再生するときの制約

- この取扱説明書は、本製品の基本的な操作の仕方を説明しています。
ブルーレイディスク、DVD ビデオディスクは、ディスク制作者側の意図により再生状態が決められていることがあります。本製品はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生を行うため、操作したおりに動作しないことがあります。再生するディスクに付属の説明書もご覧ください。
- ボタン操作中にテレビ画面に  と表示されることがあります。 と表示されたときは、本製品がディスクがその操作に対応しておりません。

ディスクに表示されているマークについて

ディスクラベル、またはパッケージには以下のようなマークが表示されています。

マーク例	内容
	記録されている音声の数を示します。 (左の例は、日本語、英語などのような2種類の音声が収録されています)
	記録されている字幕の数を示します。 (左の例は、日本語、英語などのような2種類の字幕が収録されています)
	記録されている角度（マルチアングル）の数を示します。 (左の例は、3種類の角度で収録されています)
	横：縦=4：3の標準サイズで記録されていることを示します。
	レターボックス（横：縦=4：3で上下に黒帯が入っている画面）で記録されていることを示します。
	横：縦=16：9のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（4：3）のテレビの場合はレターボックスで再生されるように指定されることを示します。
	横：縦=16：9のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（4：3）のテレビの場合はパン&スキャン（両側または片側が切れた画面）で再生されるように指定されることを示します。

リージョンコード (地域番号)

リージョンコードについて

- ブルーレイディスクと DVD ビデオディスクには、発売地域ごとに地域番号 (リージョンコード) が設定されています。ご使用になるディスクに表示されている地域番号 (リージョンコード) と一致しないと再生できません。

本製品で再生できるディスクは以下の通りになります。

ブルーレイディスク : 地域番号 (リージョンコード) は “A” です



DVD ビデオディスク : 地域番号 (リージョンコード) は “2” です



著作権について

- コンテンツの複製は私的使用のための複製に限られ、個人として楽しむなどのほかは、本製品や複製したコンテンツを使用することができません。
- コンテンツを著作権者に無断で複製、配布、配信、販売などといった二次利用する行為は著作権法に違反します。

ライセンスについて

- 本製品は、合衆国特許権と知的所有権上保証された著作権保護技術 (マクロビジョン方式) を搭載しています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他の限られた視聴用だけに使用されるようになっていきます。また、本製品を分解したり、改造することも禁じられています。
- Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.
- Manufactured under license from DTS Licensing Limited. DTS, the Symbol, & DTS and the Symbol together are registered trademarks, and DTS 2.0+Digital Out is a trademark of DTS, Inc. © DTS, Inc. All Rights Reserved.
- Java and all other Java trademarks and logo are registered trademarks of Sun Microsystems, Inc.

ディスクの内容の区分

タイトル、チャプター、トラック

ブルーレイディスクと DVD ビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと、「チャプター」という小さい区切りに分かれています。



オーディオ CD は、「トラック」で区切られています。



タイトル : ブルーレイディスクと DVD ビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったもの。

チャプター : タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったもの。

トラック : オーディオ CD の内容を曲ごとに区切ったもの。

それぞれのタイトル、チャプター、トラックには、順番に番号がふられています。これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」といいます。

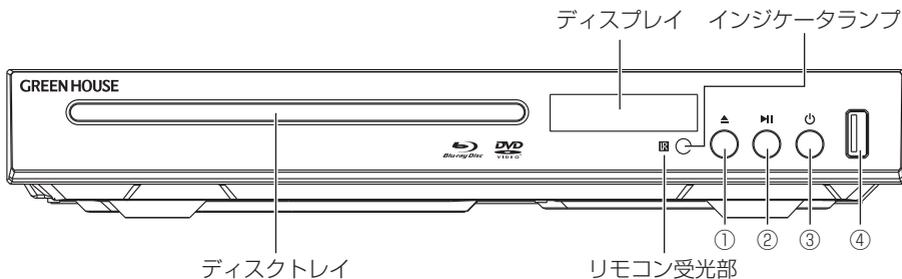
●ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものもあります。

各部のなまえ

各部名称

本体とリモコンの各部名称を紹介します。

前面部



①  : ディスクトレイを開閉します。

②  : 再生 / 一時停止をします。

③  : 電源のオン / オフをします。

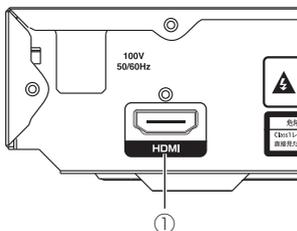
④  : USB ポート

インジケータランプ

消灯	電源プラグがコンセントにささっていません
赤点灯	電源オフ
緑点灯	電源オン

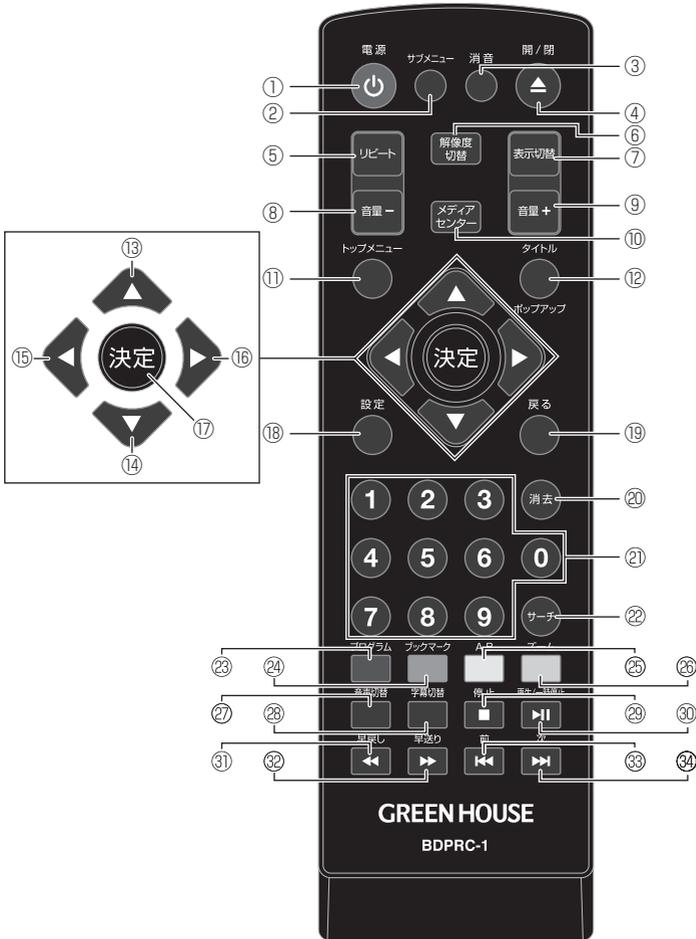
●上記は一例です。ディスクや実行中のメニューによって動作は異なります。

背面部



① : HDMI 出力端子

リモコン



リモコン

- | | | | | | |
|---|---|------------------------------------|---|---|-------------------|
| ① |  | 電源のオン / オフをします | ⑱ |  | 設定メニューを開きます |
| ② |  | サブメニューを表示します | ⑲ |  | 前の項目に戻ります |
| ③ |  | 音声をミュート（消音）にします | ⑳ |  | 入力した数字を消去します |
| ④ |  | トレイの開閉をします | ㉑ |  | 数字を入力します |
| ⑤ |  | リピート再生をします | ㉒ |  | サーチ再生をします |
| ⑥ |  | 画面解像度を切り替えます | ㉓ |  | プログラム再生をします |
| ⑦ |  | 情報の表示を切り替えます | ㉔ |  | 再生位置のブックマーク登録をします |
| ⑧ |  | 音量を下げます | ㉕ |  | A-B リピートをします |
| ⑨ |  | 音量を上げます | ㉖ |  | 画面のズームをします |
| ⑩ |  | メディアセンター(USB/ディスク内のファイル選択画面)を表示します | ㉗ |  | 音声を切り替えます |
| ⑪ |  | トップメニューを表示します | ㉘ |  | 字幕を切り替えます |
| ⑫ |  | タイトルメニュー / ポップアップメニューを表示します | ㉙ |  | 再生を停止します |
| ⑬ |  | カーソルを上を移動します | ⑳ |  | 再生 / 一時停止をします |
| ⑭ |  | カーソルを下を移動します | ㉑ |  | 早戻しをします |
| ⑮ |  | カーソルを左に移動します | ㉒ |  | 早送りをします |
| ⑯ |  | カーソルを右に移動します | ㉓ |  | 前のチャプターに移動します |
| ⑰ |  | 項目の決定をします | ㉔ |  | 次のチャプターに移動します |

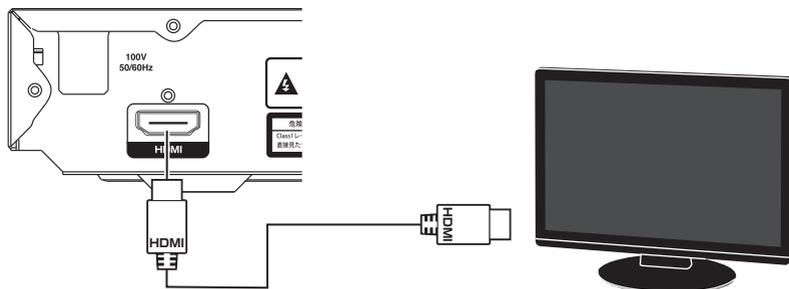
●上記は一例です。ディスクや実行中のメニューによって動作は異なります。

テレビと接続する

本製品とテレビの接続方法を紹介します。

HDMIケーブルで接続する

図のように付属のHDMIケーブルでテレビのHDMI入力端子に接続してください。



- 本製品の電源とテレビの電源をオフしてから接続してください。
- テレビによって画面の比率が乱れる場合があります。

リモコンを準備する

リモコンに電池を挿入します。

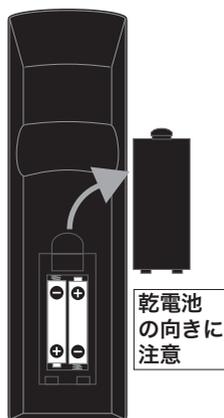
以下の手順に従って、付属の単4形乾電池を専用リモコンに挿入してください。

- 長期間ご使用にならない場合は、リモコンから電池を抜いてください。
- 付属の電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。

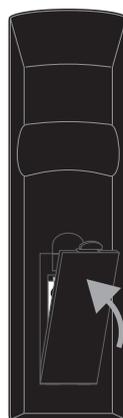
リモコン用乾電池の交換方法



矢印のツメを押し、電池カバーを押し上げる。



+ 極、- 極の向きを確認し、正しい向きに単 4 形乾電池 2 本を入れる。



電池カバーがカチッと音がするまで押し、閉める。

電源操作

電源をオンにする

本体前面の  ボタンかリモコンの  ボタンを押すと、電源がオンになり、画面に「GREEN HOUSE」ロゴが表示されます。

電源をオフにする

本体前面の  ボタンかリモコンの  ボタンを再度押すと、電源がオフになります。

再生（基本編）

ディスクを再生する（基本編）

ディスクの基本操作を紹介します。

操作方法はブルーレイディスク再生時のリモコン操作を中心に解説します。

- ブルーレイディスクやDVDビデオディスクの収録状態によって、操作ができない場合があります。
- インタラクティブ機能が使用されたブルーレイディスクやBD-Jディスクでは解説通りの動作をしない場合があります。
- レコーダーなどで録画したディスクは解説する機能が使用できない場合があります。
- 再生できないディスクや、ディスク以外のものをディスクトレイに入れしないでください。

ディスクを再生する

①ディスクトレイを開けます

前面の  ボタンからリモコンの  ボタンを押してディスクトレイを開けます。

②ディスクを入れます

記録面を下にして、ディスクトレイにディスクを置きます。

③ディスクトレイを閉めます

前面の  ボタンからリモコンの  ボタンを押してディスクトレイを閉じます。
自動的に再生が開始されます。

再生を停止する

リモコンの  ボタンを押すと再生が停止し、「GREEN HOUSE」ロゴ画面になります。

リモコンの  ボタンを1度押した場合は画面左上に  マークが表示され、停止位置が記憶されます。ボタンを2度押した場合は停止位置が記憶されませんので、ディスクの先頭から再生が開始されます。

- BD-Jに対応したディスクは、1度だけ押した場合でも停止位置が記憶されません。

一時停止する

再生中にリモコンの  ボタンを押すと一時停止できます。
もう一度押すと通常再生に戻ります。

前後のチャプターへ移動する

再生中にリモコンの  /  ボタンを押すと、前後のチャプターを選択できます。

 ボタンを押すと、次のチャプターの開始地点へ移動します。

 ボタンを押すと、再生中のチャプターの開始地点へ移動します。

前のチャプターの開始地点へ移動するには 2 回押してください。

早戻し / 早送りする

 /  ボタンを押すごとに、5 段階で早戻し / 早送り速度を変更出来ます。
通常再生に戻るには  ボタンを押してください。

- 早戻し、早送り中は音声出力されません。
- ディスクによっては、ボタンを押してから動作するまで時間がかかる場合があります。

消音する

消音にするにはリモコンの  ボタンを押してください。
消音状態を解除するにはもう 1 度  ボタンを押してください。

メニュー / タイトル画面を表示する

メニュー画面やタイトル画面が記録されているディスクでは、各画面からチャプターを選んで再生や、音声や字幕の設定ができるものがあります。

①リモコンの  /  ボタンを押します。ディスクに収録されたメニュー画面が表示されます。

②リモコンの  ボタンで再生したい項目や、設定したい項目を選びます。

③リモコンの  ボタンを押して選択した項目を決定します。

ディスクを再生する（応用編）

ディスクの応用操作方法を紹介します。

ディスク情報を表示する

再生中にリモコンの  ボタンを押すとディスク情報が表示されます。

もう 1 度ボタンを押すと非表示になります。

再生ステータス ディスクタイプ タイトル番号 / 総タイトル数 チャプター番号 / 総チャプター数



リピートモード 指定区間リピート 音声タイプ 字幕 経過時間

音声を切り替える

再生中にリモコンの  ボタンを押すごとにディスクに収録されている音声を切り替えられます。

- ディスクによっては、メニュー画面を使って音声を切り替える必要があります。
- 1つの音声しか記録されていないディスクでは、音声の切り替えはできません。

字幕を切り替える

再生中にリモコンの  ボタンを押すごとにディスクに収録されている字幕を切り替えられます。

- ディスクによっては、メニュー画面を使って字幕を切り替える必要があります。
- 字幕が記録されていないディスクや、1つの字幕しか記録されていないディスクでは、字幕の切り替えはできません。

リピート再生する

再生中にリモコンの  ボタンを押すごとに以下のリピートモードを切り替えられます。

 : 現在のチャプターを繰り返し再生します。

 : 現在のタイトルを繰り返し再生します。

 : すべてのタイトルを繰り返し再生します。

非表示 : 通常再生に戻ります。

指定区間をリピート再生する

ご覧になりたい2点間を指定して繰り返し再生できます。

- ①再生中に開始位置に指定したい場面でリモコンの  ボタンを押します。画面右上に「A-」と表示され開始位置が指定されます。
- ②終了位置に指定したい場面で、もう1度  ボタンを押します。表示が「A-B」に切り替わり、指定区間がリピート再生されます。
通常再生に戻るには「A-B」と表示されている状態で  ボタンを押してください。

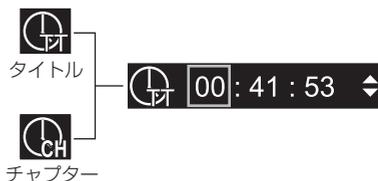
●ディスクにより、動作するボタンが異なったり別の機能が割り当てられる場合があります。

サーチ再生する

ご覧になりたい時間を指定して再生できます。

- ①再生中にリモコンの  ボタンを押します。

ディスク情報画面が表示され、[経過時間]の項目にカーソルが移動します。
リモコンの  /  ボタンでタイトル/チャプターが選択できます。



- ②リモコンの  ボタンを押すと、以下のように表示が切り替わり  ボタンで時間を入力できます。



- ③リモコンの  /  ボタンで [時:分:秒] が選択できます。
入力した時間を消去するには  ボタンを押してください。
時間を入力した後に、リモコンの  ボタンを押すと指定した時間から再生されます。

●ディスクの収録時間外の数字は入力できません。

ズーム再生する

再生中にリモコンの ズーム **青** ボタンを押すと表示を拡大して再生できます。
「2×」「3×」「4×」「1/2」「1/3」「1/4」が選択できます。
拡大再生中はカーソルボタンで表示位置を移動できます。

- ディスクにより、動作が異なることがあります。

OSC (オンスクリーンコントロール) 機能を使用する

再生中にリモコンの サブメニュー **黒丸** ボタンを押すと以下のように表示され、各機能が使用できます。
カーソルボタンで項目を移動し、**決定** ボタンで変更できます。

The image shows the OSC menu with the following items and their descriptions:

- BDMV — ディスクタイプ
- 01 / 07 — タイトル/総タイトル数
- 01 / 21 — チャプター/総チャプター数
- 01 / 10 — ファイル/総ファイル数
- 00:01:40 — 時間
- 通常 — モード:再生順序を指定します。
- 日本語LPCM — 音声
- 01 / 01 — アングル
- 日本語 — 字幕
- カーソルが選択しているモードの名称
- コードページ
- オフ — 字幕スタイル
- オフ — セカンドビデオ
- オフ — セカンドオーディオ
- 3666.0 Kbps — ビットレート
- スチルオフ — 画面停止オフ
- 30秒送り — サーチ:30秒先へ早送り再生し、通常再生に戻ります。
- 10秒戻し — リプレイ:10秒前の位置から再生されます。

- ディスクに収録されていない項目は切り替えできません。
- ディスクタイプによって表示項目数が変動します。

ブックマーク再生をする

再生中にリモコンの ブックマーク **緑** ボタンを押すとボタンを押した時間をブックマークに登録します。

ブックマーク: 2/12 タイトル: 2 チャプター: 5 時間: 00 : 41 : 53

登録画面を表示していない状態で ブックマーク **緑** ボタンを約5秒以上押し続けるとブックマークを選択して再生できます。

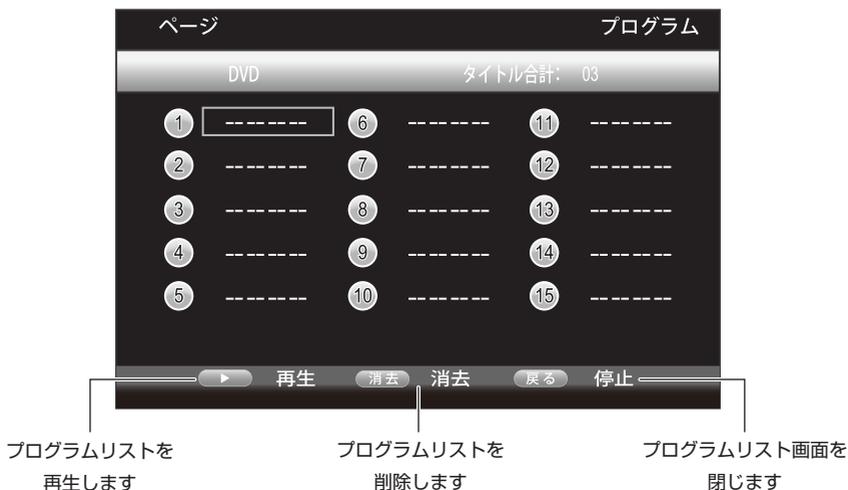
タイトル: 02 チャプター: 05 時間: 00 : 41 : 53 **ブックマーク**
01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 消去 Clear

- ディスクによって、動作するボタンが異なる場合があります。
- CDのブックマーク再生はできません。

プログラム再生をする

タイトル / チャプターをプログラムリストに登録して再生できます。

再生中にリモコンの  ボタンを押すと下のような画面が開きます。



■プログラムリストに登録する

①リモコンの  ボタンを押します。

②下のように表示が切り替わりますので、リモコンのカーソルボタンの  /  で数字を入力して  /  でタイトル / チャプターが選択できます。



③リモコンの  ボタンを押すと確定され、次項のリストへカーソルが移動します。

④リモコンの  ボタンを押すとプログラムリストに登録した順に再生されます。

- ディスクによって正常に動作しない場合があります。
- CPRM で記録されたディスクは記録状態により異なりますので動作保証外となります。

外部メモリーを使用する

使用できる外部メモリー

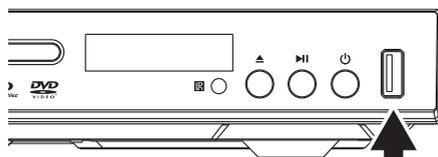
以下の外部メモリーに対応しています。

・ USB メモリー

- すべての外部メモリー、すべての容量の動作保証をするものではありません。
- FAT または FAT32 でフォーマットされた外部メモリーのみ使用できます。
その他のフォーマットに設定された外部メモリーでの動作保証はしていません。

USBメモリーを取り付ける

USBポートを使用して USBメモリーから音楽・画像・動画を再生する方法を紹介します。



1. USBメモリーを差し込みます。
2. **メディアセンター** ボタンを押し、メディアセンター画面を表示してください。(P.32)
3. USBメモリー内のファイルを選択してファイルを再生します。(P.33)



USBメモリー

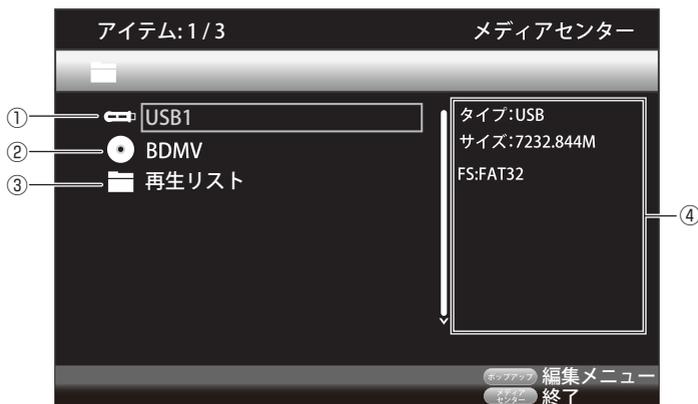
- USBメモリーは読み込みをしていない時に取り外してください。
- ファイルを再生中の場合、再生を停止させてから USBメモリーを取り外してください。
- 本製品に搭載されているUSBポートは、USBメモリーのみ対応します。他の機器を接続すると本製品や外部機器の故障の原因となりますので、絶対に接続しないでください。

メディアセンターの操作

動画ファイル / 音楽ファイル / 画像ファイルを再生するメディアセンターの操作方法を紹介します。

メディアセンターを開く

USBメモリーを USB ポートに取り付け、GREEN HOUSEロゴ画面が表示されている状態で、リモコンの **メディアセンター** ボタンを押すと下のような画面が表示されます。



- ① : USBメモリーのデータを読み込みます。
- ② : ディスクトレイに挿入されたディスクを読み込みます。
- ③ : プレイリスト登録されたファイルを表示します。
- ④ : カーソルで選択されている項目の情報が表示されます。

■操作方法

決定 ボタンで項目やフォルダを確定して開きます。

▲ / ▼ ボタンで項目やフォルダ、ファイルを選択します。

◀ ボタンで 1 つ前のフォルダ階層に戻ります。

再生するファイルを選択する

USB1 を選択して開くと以下のように表示されます。



- ① : タイトル番号 / 総タイトル番号を表示します。
- ② : 現在のフォルダ階層を表示します。
- ③ : 1つ前の階層に戻ります。
- ④ : 写真ファイルを表示します。
- ⑤ : 音楽ファイルを表示します。
- ⑥ : 動画ファイルを表示します。
- ⑦ : AVCHDファイルを表示します。

- ④～⑦は USBメモリーに記録されているフォルダではなく、ファイルの種類を分類するために本製品が自動表示しています。写真フォルダよりフォルダ階層に入ると、画像ファイル以外は表示されません。
- ファイルはコピーされた順番に表示されます。

プレイリストを作成する

ファイルを選択中に、**▶** ボタンでファイルにチェックマークを付けます。

▶ ボタンを押すと編集メニューが表示されます。

「リストに追加」を選択すると、再生リスト (P.32) からファイルを再生することができます。



リストに追加

すべて選択

すべて削除

戻る

編集メニュー

- 電源をオフにすると再生リストは消去されます。

動画 / 音楽 / 写真ファイルを再生する

再生/一時停止 	再生 / 一時停止します。
停止 	1 回押すと再生を停止して、「GREEN HOUSE」ロゴ画面になります。 (停止した位置が記憶されます。) 2 回押すと停止位置情報が消去され、メディアセンター画面に戻ります。
早戻し 早送り 	早戻し / 早送りのスピードを調整します。 写真ファイル再生中はスライドショーの移動間隔を変更できます。
前 次 	前後のファイルに移動します。
消音 	消音します。
表示切替 	情報を表示します。 音楽ファイル再生画面を再表示します。
リピート 	シングルリピート / オールリピート / 通常再生が選択できます。
A-B 黄 	指定区間をリピート再生します。
サーチ 	時間指定してサーチ再生します。
ズーム 青 	拡大表示して再生します。
サブメニュー 	OSC(オンスクリーンコントロール)機能が使用できます。 (表示内容は「ディスクを再生する(応用編)」(P.29)を参照してください)

写真ファイル再生中の操作

■写真ファイル再生中の OSC(オンスクリーンコントロール)機能

🖼️ 画像ファイル

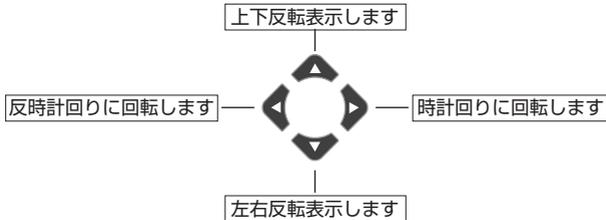
	06 / 08	ファイル：写真番号 / 総写真数
	通常	モード：再生順序を設定します。 通常 / シャッフル / ランダム
	通常	再生間隔：スライドショーの移動間隔を設定します。 通常 / 倍速 / 遅く
	なし	効果：トランジション効果を設定します。
	2D TO 3D	使用しません。
	2D TO 3D...	使用しません。

ファイル

トランジション効果のリスト

なし / ワイプ左 / ワイプ右 / ワイプ上 / ワイプ下 / ボックスイン / ボックスアウト / ブレンド / ディゾルブ / インターレース H / インターレース V / スプリットイン H / スプリットイン V / スプリットアウト H / スプリットアウト V

■写真ファイル再生中の ボタンの動作



音楽ファイル再生画面

メディアセンター画面で音楽ファイルを選択してリモコンの 再生/一時停止 ボタンを押すと以下のような音楽ファイル再生画面に切り替わります。

再生ステータス タイトル番号 / 総タイトル数 経過時間

再生ステータス:

タイトル番号 / 総タイトル数: 1 / 13

経過時間: 00 : 00 : 14

ファイル情報:

タイプ:	MP3
合計時間:	00:00
タイトル:	XXXXXXXXXX
アーティスト:	XXXXXXXXXXXX
アルバム:	XXXXXXXXXXXX
ジャンル:	XXXXX

設定画面の操作

設定を変更するには設定画面で変更します。

設定画面の表示と操作方法

リモコンの  ボタンを押すと設定画面が表示されます。

リモコンの  ボタンで項目を選択し、 ボタンで確定します。

基本設定

1 階層	2 階層	3 階層	解説
システム	スクリーンセーバー	オン	①
		オフ	
	自動再生	オン	②
		オフ	
	オートディスクアップグレード	オン	③
		オフ	
初期設定に戻す	/		④
アップデート	BUDA	ディスク	⑤
		USB メモリー	
		BUDA 情報	
BUDA 設定			
言語	表示言語	英語	⑤
		日本語	
	メニュー	日本語	⑥
		英語	
音声	その他		
字幕	/		

※工場出荷時の初期設定です。

- ①：スクリーンセーバーの設定をします。「オン」に設定すると10分後にスクリーンセーバーが表示され、更に30分経過すると自動的に電源がオフになります。
- ②：ディスクの挿入時に自動で再生開始するか設定します。
- ③：管理用のため使用しません。
- ④：工場出荷時の初期設定に戻します。
- ⑤：画面の表示言語を設定します。
- ⑥：ディスクのメニュー、音声、字幕を設定します。初期設定は「日本語」になっています。

次のページへ

1 階層	2 階層	3 階層	解説
再生	クローズドキャプション	オン	⑦
		オフ	
	アングルマーク	オン	⑧
		オフ	
	PIP マーク	オン	⑨
		オフ	
	第2音声マーク	オン	⑩
オフ			
ラストメモリー	オン	⑪	
	オフ		
PBC	オン	⑫	
	オフ		
Audio Watermark Level3	オン	⑬	
	オフ		
視聴制限	パスワード変更		⑭
	視聴年齢		⑮
	国名コード		⑯

※工場出荷時の初期設定です。

- ⑦：クローズドキャプションを設定します。
- ⑧：アングルマーク表示を設定します。
- ⑨：PIPマーク表示を設定します。
- ⑩：第二音声マーク表示を設定します。
- ⑪：ラストメモリー機能を設定します。
- ⑫：VIDEOCDのプレイバックコントロールを設定します。
- ⑬：管理用のため使用しません。
- ⑭：ペアレンタルコントロール用のパスワードを設定します。初期設定は「0000」です。
- ⑮：ペアレンタルコントロールの制限を9段階で設定します。
- ⑯：ペアレンタルコントロールに使用する国名を設定します。

- ラストメモリーは最大 1 件まで対応します。
- ラストメモリーは BD-J を使用したブルーレイディスクやその他ディスクによっては使用できない場合があります。
- 「視聴制限」内の設定項目の変更にはパスワードの入力が必要です。初期設定は「0000」です。
- 「視聴制限」の設定項目は、「初期設定に戻す」を実行しても保持されます。

映像設定

1 階層	2 階層	3 階層	解説
映像	表示サイズ	16:9 フル	①
		16:9 ノーマル	
		4:3 パンスキャン	
		4:3 レターボックス	
	出力解像度	自動	②
		480i/576i	
		480P/576P	
		720P	
		1080i	
	TV システム	NTSC	③
		PAL	
		マルチ	
	色空間	RGB	④
		YCbCr	
		YCbCr422	
		フルRGB	
	HDMI Deep Color	30ビット	⑤
		36ビット	
		48ビット	
		オフ	
HDMI 1080P 24Hz	オン	⑥	
	オフ		
映像処理	画質調整		⑦

※工場出荷時の初期設定です。

- ①：画面表示の比率を設定します。 ⑤：HDMI DeepColorを設定します。
 ②：解像度を設定します。 ⑥：1080P 24Hzで収録されたディスクの出力を設定します。
 ③：映像の出力方式を変更します。 ⑦：画質を調整します。
 ④：色空間を設定します。

●出力解像度またはTVシステム設定変更後、約10秒間確認画面が表示されます。そのまま待つと元の設定に戻ります。

■映像調整について



- 数値変更 : / ボタン
 項目移動 : / ボタン
 戻る : ボタン

音声設定

1 階層	2 階層	3 階層	解説
音声出力	HDMI	ビットストリーム	①
		PCM	
		オフ	
	ダウンサンプリング	48K	②
		96K	
		192K	
	Dolby DRC	オフ	③
		オン	
		自動	
スピーカーセッティング	コンフィグ	④	
	テスト		

※工場出荷時の初期設定です。

- ① : HDMI音声の出力設定をします。
- ② : HDMI音声のダウンサンプリングを設定します。
- ③ : 音声のダイナミックレンジ圧縮機能を設定します。
- ④ : 本製品では使用しません。

- Dolby DRC は対応するディスクのみ機能します。
- ビットストリームは TV や AV システムが対応している場合に設定してください。

システム情報

ソフトウェアバージョンが表示されます。

- 一部の設定項目は再生中に変更することはできません。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったら

製品本体

電源が入らない

- 電源コードのプラグをコンセントへしっかりと差し込み、 ボタンを入れなおしてください。
- インジケータランプが点灯しているか確認してください。

リモコンがきかない

- 電池の+、-の向きを確認してください。
- 電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。
- リモコンを本製品のリモコン受光部に向けて操作してください。
- リモコンとリモコン受光部の間の障害物を取り除いてください。

映像がテレビに映らない

- 映像ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- 映像ケーブルが破損していないか確認してください。
- テレビ側の外部入力モードなどが適切か確認してください。
- 本製品の「映像設定」が、テレビの仕様に添っているか確認してください。
- 「映像設定」を変更することができない場合、テレビの様子を確認しながら、 ボタンを数秒置きに数回押してください。

すべての設定を

設定画面の「基本設定」から「初期設定に戻す」を選択し、出荷時の設定に戻してください。

初期設定に戻したい

- 静電気や落雷、他の機器との干渉により、本製品が正常に機能しない場合があります。その際は、本製品の電源をオフにしてからオンにする、または電源をオフしてから電源コードを抜き、再び挿し込んでから電源をオンにすることにより正常動作になる場合があります。

再生できない

- 本製品で再生できるディスクが確認してください。
- 記録型のブルーレイディスクやDVD、CDは、記録状態により再生できない場合があります。
- ディスクのリージョンコードを確認して下さい。本製品のリージョンは、ブルーレイディスクは「A」、DVDビデオは「2」です。
- 視聴制限が設定されていないか確認してください。
- ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。
- ディスクはラベル面を上正しくセットしてください。
- ディスクがトレイに正しくセットされているか確認してください。
- 寒いところから急に暖かいところへ持ってきたときなどに、レンズ部やディスクに霧が付くことがあります。1～2時間放置してください。

録画したDVDビデオディスクが再生できない

- レコーダーで録画されたディスクを再生するときは、正しくファイナライズされているか確認してください。ファイナライズされていない場合、再生することができません。

映像が乱れる

- ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。
- 早戻り/早送り再生中は映像が乱れることがありますが、故障ではありません。

音が出ない

- テレビ側の音量レベルを確認してください。
- 本製品を消音状態にしていないか確認してください。
- 早送り/早戻し中は音声が出力されません。
- ケーブルを接続しなおして音声が出力されるかご確認ください。
- 対応していない音声が記録されているディスクでは、音声が出力されません。
- 音声設定の「HDMI」を変更してください。

音声言語が切り替えられない

- 複数の音声が収録されていないディスクでは切り替えできません。
-  ボタンで切り替えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り替えできる場合があります。

字幕言語が切り替えられない

- 字幕の入っていないディスクは切り替えできません。
-  ボタンで切り替えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り替えできる場合があります。

アングルを変えて見ることができない

- 複数のアングルの入っていないディスクでは切り替えできません。
- 複数のアングルが記録されている場面でのみ切り替えできます。

**動画ファイルや
音楽ファイルが再生
できない** ●対応形式であっても再生できない場合はエンコードソフトを変えて試してください。なお、変換方法についてはサポート対象外になりますのでご了承ください。

**BD-LIVEが動作し
ない** ●本製品はBD-LIVEには対応していません。

**設定の変更が
できない** ●ディスク再生中の場合、一部設定の変更ができませんので、ディスクを停止するか、電源を入れ直してから設定を変更してください。

製品仕様

対応ディスクフォーマット	BDMV / BDAV / AVCHD(1.0) / AVCREC / DVD-VIDEO / DVD-VR(CPRM対応) CD-DA / ビデオCD / データDVD / データCD
対応ディスクタイプ	BD-ROM / BD-R(LTH対応) / BD-R DL / BD-RE / BD-RE DL / DVD-ROM DVD±R / DVD±R DL / DVD±RW / CD-ROM / CD-R / CD-RW
対応BDプロファイル	1.1(BONUS VIEW)
対応音声コーデック	PCM / Dolby Digital / Dolby Digital PLUS / Dolby TrueHD / DTS / DTS-HD / AAC
ラストメモリー機能	最大1件まで記憶 ※設定で機能を「オン」にする必要があります。
対応外部メモリー	USBメモリー(~32GB) ※FATまたはFAT32でフォーマットされた外部メモリーのみ対応
対応ファイル形式	MPEG1 / MPEG2 / MP3 / WMA(DRM非対応) / WAV / M4A / JPEG
信号方式	NTSC / PAL
映像出力解像度	1080p / 1080i / 720p / 480p / 480i
搭載端子	HDMI出力端子×1 USBポート×1
電源	AC100V-240V 50/60Hz
消費電力	最大20W
動作温度範囲	5℃~35℃
動作湿度範囲	10%~80%
外形寸法	W260 × D190 × H45 mm
重量	約930g

- 対応ディスクフォーマット・対応ディスクタイプ・対応外部メモリーはすべてのディスク、外部メモリーやすべての容量に対し、再生を保証するものではありません。
- 対応ファイル形式は、すべてのファイルの再生を保証するものではありません。

故障について

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-6687-4007
受付時間	10:00～12:00 / 13:00～17:00(土日祝日をのぞく弊社営業日)
FAX	03-5421-2266 (24時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 5階
ホームページ	http://www.green-house.co.jp/

- ・故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」やFAXでお問い合わせください。
- ・お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- ・テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・本製品は、日本国外では使用できません。
- ・本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・This product can not be used outside Japan.
- ・We have not responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

- ※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。
- ※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。
- ※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- ※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。
- ※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

サポート窓口

テクニカルサポート

受付時間 10:00～12:00 / 13:00～17:00
(土日祝日をのぞく弊社営業日)

故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」やFAXでお問い合わせください。

テクニカルサポートダイヤル

03-6687-4007

FAX 03-5421-2266 (24時間受付)

グリーンハウスホームページ

<https://www.green-house.co.jp/>

GREEN HOUSE

株式会社グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5F

<https://www.green-house.co.jp>